



# まつぼっくい

「まつぼちゃん」

平成27年6月26日 発行

## 情けは人のためならず

校長 蔦林 洋司

6月22日(月)は夏至で1年で最も日が長い一日でした。学校のプールは管理人の黒沢さんと6年生によってきれいに整備され、6月10日にプール開きを行いました。ようやく水も温み、23日(火)には5年生がトップを切って今年度の初泳ぎをしました。

さて、ずいぶん前に文化庁は『情けは人のためならず』という言葉で、間違えて「人に情けをかけることは、その人を甘やかすことになるのでよくない」と解釈している人が多いと発表したことがありました。正しくは「他の人に親切にしておけば、巡り巡って自分によい報いが返ってくる」という意味だと伝えていました。

今から125年前(明治23年)に和歌山県沖でトルコの親善訪日使節団の軍艦(エルトゥールル号)が遭難しました。そのとき、日本の和歌山県の漁民が自分たちの危険をかえりみず救助活動に当たりました。約600人の乗組員の中、苦労の末なんと70人あまりを救出することに成功し、自分たちの少ない食べ物も提供して手厚く介護しました。やがて、乗組員は明治天皇の計らいでトルコまで送り届けられました。



第一養護学校との交流/4年生

それから100年ほど後(昭和60年)イラン・イラク戦争が激化した時のこと。当時イランで働く日本人とその家族200名以上が急いで脱出しようと空港に行きましたが、日本は救出用の飛行機を準備できません。(右ページへ)

月	火	水	木	金	土	日
7月 30 修学旅行6年	7/1 音楽朝会 修学旅行6年	2 修学旅行6年	3	4 青森丸 乗船体験	5	
6	7 ◎集金日 5時間授業 ◇職員研修	8 全校朝会 (防犯教室)	9 パワーアップ テスト国語 委員会活動	10	11	12
13 ◇職員研修 (救命救急法)	14 参観日 (学校保健 委員会)	15 全校朝会 (夏休みの生活) ◇職員会議	16 鑑賞教室 美保野小交流 クラブ活動	17	18	19
20 海の日	21 夏休み前集会 15:00 下校	22 夏季休業 ◇職員研修	23 ◇職員研修	24 ◇職員研修	25	26
27	28	29	30	31	8/1	2
保護者・担任の面談週間 27~31日						

## 種差少年自然の家へ 5年生

5学年主任  
防村 和弘



トロリー(アドベンチャーゲーム)

◆6月1日~2日、これ以上ない好天に恵まれ、種差少年自然の家での宿泊学習を終えました。チームの団結力で課題を解決していくアドベンチャーゲームでは、はじめは課題を目前にしてどうしていいかわからなかった子どもたちも、次第に男女が協力して励まし合って上手に解決していききました。後で感想を聞いたところ、最も達成感を感じた活動だったようです。◆夜のボンファイヤーは、活動係を中心に楽しく和やかで、最高の盛り上がりとなりました。◆二日間の活動で息の合った5年生のエネルギーを感じるとともに、今後は「節度」をもって行動することも育てながら、さらに学校生活をよい方向へ向けていきたいと思いをします。

5年1組 高森 蓮  
アドベンチャーゲームが一番の思い出です。中でもクモの巣くぐり、トロリー、ラインナップはみんなと協力してできました。ほくは活動係として、夜のナイトハイクやボンファイヤー、次の日の焼き板クラフトもみんなに喜んでもらえるようしっかりやりました。

5年2組 大塚 心愛  
5年生になって宿泊学習を一番楽しみにしていました。わたしの活動班は「男女関係なく仲良くしよう」がめあてです。各班の活動係がたくさん準備してくれたおかげで、心を一つにがんばれました。わたしは、この宿泊学習で友だちの大切さと先生のありがたさ、協力すること、努力の後の達成感などたくさんのことを学びました。



仲間との楽しい食事(自然の家)

(つづき)外国人はみな国外へ脱出しています。パニック状態になっているところへトルコ航空の飛行機2機が到着し、全員を乗せると日本に向けて飛び立ちました。トルコの人たちはその昔、遭難したトルコ人を助け、国へ送り届けてくれたことを忘れていなかったのです。その恩返しをしてくれたのでした。

## 「第一養護学校と交流をしよう!」 ~4年生~

さて、町畑小学校の子どもたち。4年生は今「総合的な学習の時間」で、『養護学校と交流しよう』という学習を始めました。6月8日に八戸第一養護学校の平川先生に来ていただき、養護学校の様子を聞いたり質問したりしました。そして、19日(金)に八戸第一養護学校を訪問してきました。

秋にはまた交流活動をします。この活動を通して「音楽が好き」「おしゃべりが好き」「仲良くしたい」など気持ちや思いはどの子どもも同じなんだということに気づき、一人一人の「ちがいを認め、受け入れられる子どもになってほしい」と思っています。

お年寄りや体の不自由な人たちのために力になってあげること、みんなが幸せな社会をつくる上でもとても大切なことです。『情けは人のためならず』自分だけよければいいという考えではなく、お互いに思いやりの心を大切にしてみんなが住みよい世の中にしていきたいものです。



得意のけん玉を披露する4年生

## 2年生は まちたんけん

6月10日(水)は桜ヶ丘団地方面へ、12日(金)は第二桜ヶ丘方面へ出かけました。普段生活している町畑ですが、じっくり歩いてみると、お店や畑があったり、神社があったり、お花がさいていたり…。たくさんの新しい発見がありました。

町の人に見守られながら生活していることを感じながら、たんけんすることができました。

(町畑小ブログより)

